

# 大雨時の防災情報と取るべき行動

急な大雨や長時間降り続く雨などにより、下水管や排水溝などからあふれ出す「内水はん濫」や入間川や不老川などの「河川はん濫」がけ崩れなどの「土砂災害」が発生するおそれがあります。発表される防災情報を収集して行動しましょう。

## ● 雨の強さと降り方（1時間雨量）

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
10～20mm未満	20～30mm未満	30～50mm未満	50～80mm未満	80mm以上
地面一面に水たまりができ、話し声が聞き取りにくい	土砂降りの雨。傘をさしていても濡れてしまう	激しい雨。がけ崩れなどが起こりやすくなる	滝のように降り、辺りが水しぶきで白くかすむ	息苦しさを感じるような圧迫感がある

## ● 気象情報

気象情報は、テレビ、ラジオなどで収集できます。警報が発表されたときは河川の水位情報や土砂災害の情報などに注意しましょう。

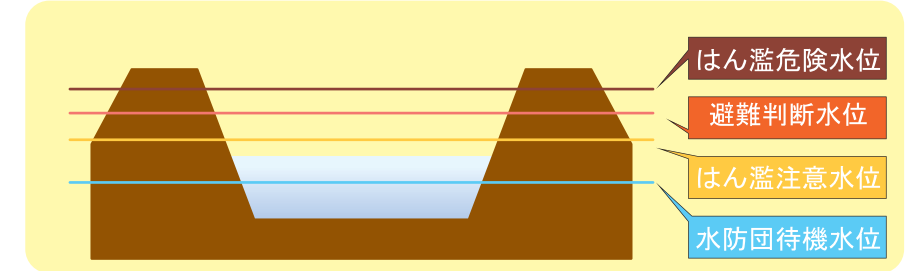
大雨注意報・洪水注意報	大雨警報・洪水警報	特別警報	記録的短時間大雨情報
大雨などにより、災害が起こるおそれのあるとき 【状況と感じ方】 ・側溝や下水があふれ、地面一面に水たまりができたりする 	大雨や洪水などにより、重大な災害が起こるおそれがあるとき 【状況と感じ方】 ・マンホールから水が吹き出すなど、厳重な警戒が必要。避難準備が必要 	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される時。もしくは、数十年に一度の台風や同程度の温帯低気圧により、大雨になると予想されるとき	現在の降雨がその地域にとって災害の発生につながるような、まれにしか観測しない雨量であることをお知らせするために発表 【時間雨量】 ・1時間雨量100mm以上が予想されるときに発表します

## とるべき行動

<ul style="list-style-type: none"> <li>市からの発表に注意し、避難の準備をする</li> <li>高齢者や子ども、障害のある方は避難を開始する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>河川の水位情報や土砂災害の情報、避難に関する情報に注意する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>直ちに命を守る行動をとる</li> <li>避難所に避難するか、外出が危険な場合は家の中の安全な場所にとどまる（家の中の場合は、2階以上に避難する！）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外出は控え、屋外にいる時は、頑丈な建物や高い所など、安全な場所に移動する</li> <li>急な浸水に注意し、不用意に外出しない</li> </ul>
---	---	---	--

## ● 河川の水位情報

河川の水位情報は、河川のはん濫に対する避難の目安です。河川の水位は、国や県がテレビやインターネットで公開しています。



## とるべき行動

気象情報や河川の水位情報に注意する	すぐに避難できるように準備をする。災害時要援護者など避難に時間を要する方は避難を開始する	避難所や頑丈な建物の上階など、安全が確保できる場所へ避難する
住居の構造、浸水状況などにより屋外への避難の必要性は異なりますので、冷静な判断が重要です		

## ● 土砂災害の情報

土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害の危険性が高まったとき、気象台と埼玉県から発表されます。市では、土砂災害警戒情報が発表されている場合、大雨が降り続けているときなど土砂災害の危険が高まっているときは、緊急情報「エリアメール」や防災行政無線などで避難を呼びかけます。

また、市から避難の呼びかけがない場合も、土砂災害の前兆現象があれば、安全が確保できる場所に移動しましょう。避難ができない場合は、自宅の上階へ移動するなど命を守る行動をとりましょう。

## がけ崩れの前兆現象

前兆現象を見たり聞いたりしたら、すぐに市まで連絡してください！

- 湧水の量が増える
- ひび割れが入る
- 小石がバラバラ落ちる
- がけの上がゆれたり、地鳴りがする



## ● 避難情報

市は、災害発生のおそれがあり避難が必要な場合、避難情報を発令して呼びかけます。

避難準備情報	避難勧告	避難指示
災害発生の可能性が予想される段階で、避難のための準備を呼びかける	避難行動を開始しなければいけない段階で、自宅から避難所などへ移動の発令をする	災害が発生する危険性が高く、切迫した状況で避難勧告よりも強い意味で発令する

## とるべき行動

<ul style="list-style-type: none"> <li>すぐに避難できるよう準備をする</li> <li>災害時要援護者など時間を要する方は避難を開始する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難所など安全が確保できる場所へ避難する</li> <li>雨の降り方などに応じて、家の中の安全な場所にとどまる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難していない方は、直ちに避難する</li> <li>避難できない場合は、家の上階へ移動するなど命を守る</li> </ul>
---	--	--